

一関市社協

ふれあいネットワーク

# 藤沢支部だより

一関市社会福祉協議会藤沢支部  
ヘルパーセンター藤沢  
訪問入浴センター藤沢  
介護支援事業所藤沢

- 支部事務所  
藤沢町藤沢字町裏55  
☎0191-63-5122  
☎0191-63-2936(ヘルパーセンター)
- 発行  
平成30年6月

## 利用者さんへの誕生日プレゼント制作中



住み慣れた地域で、住み慣れた我が家で、いつまでも元気で過ごしたいとは誰もが願っていることです。在宅福祉を支えるヘルパーセンター藤沢では、ヘルパーが訪問して日常生活の援助を行っています。

そのような中、利用者の皆さんに少しでも和んでもらいたいという願いから、手作りの誕生日プレゼントを届けています。一見ケーキに見えますが、タオルできていて利用することもできます。

ヘルパーセンター藤沢では、この地域に訪問介護事業所があったと思われるような事業所づくりを目指していて、関係機関と連携しながら事業を推進しています。ヘルパーの仕事は大変だと思われがちで、若い方々からは敬遠されるかもしれませんが、とてもやりがいのある楽しい職場です。雇用の環境も安定していて、職務内容もベテランのヘルパーさんが丁寧に教えてくれるので、誰でも資格を取得すれば勤めることができます。

写真は、職員がプレゼントづくりをしている様子です。小さな気遣いが、サービス利用者の皆さんの笑顔につながっています。

【この広報は、皆様からお寄せいただいたご寄付や、赤い羽根共同募金からの助成を受けて発行しています】

# 主な藤沢支部事業を紹介します

## 平成30年度も藤沢地域の福祉活動を推進します

「支え合い 幸せ感じる 地域の暮らし」を目指して

### ◆ライフヘルプサービス

高齢者世帯や、ひとり暮らし障がい者の通院介添や理髪外出など、介護保険サービスに無いメニューだったり、困っているのに介護度がついていない方など、日常生活を送る上で困っていることと、ボランティアをつなぐ事業です。

(利用料：1単位3時間以内1,500円)

雪かき支援は、ライフヘルプサービスの第2種事業として取り組みます。高齢者の負担を軽減するため利用料金の見直しを行います。(利用料：1単位30分以内500円を予定)

また、除雪機(写真)の導入により、人の手では雪かきが困難な高齢者世帯等への対応を、小地域福祉推進事業の中で住民自治協議会と連携して検討していきます。



### ◆小地域福祉推進事業

平成30年度からは、これまで行ってきた各自治会への少額助成を終了(各自治会の皆さん、ご協力ありがとうございました)し、藤沢町住民自治協議会又は、各地区自治会協議会の取り組む福祉活動を推進することで、地域住民の福祉増進につながるよう検討を進めます。

### ◆ふれあいサロン事業

5人以上の高齢者が年間6回以上集まり、お茶飲み会などの生きがい活動をしているサロンに助成し活動を応援しています。毎年度、申請は6月末までです。詳しくはお問い合わせください。(平成30年度は31団体を予定)



### ◆ボランティア協力校

平成30年度は黄海小学校と新沼小学校を指定します。活動費を助成しながら、福祉活動に関する催しや諸活動の情報提供をするなど、児童の社会福祉への参加と理解を深めます。

### ◆福祉交流まつり

藤沢町産業福祉祭の福祉部門として開催します。

創作活動をしている町内各施設利用者の方々や、ふれあいサロンからの作品は毎年好評で、藤沢市民センターの音楽室に展示する予定です。

ふじっ子エンジェル(町内5歳児の演奏演技)や、障がい者(ふじの実利用者の社会参加)のステージ発表など、祭りを通して喜びを創りましょう。

藤沢中学校生徒会の皆さんと、藤沢町民生児童委員協議会の協力で、子供さんを対象に赤い羽根風船無料配布も予定しています(写真は29年度に取り組んだ様子)。



### ◆ひとり暮らし高齢者の集い

10月頃開催予定です。会食、入浴、買い物などしながら親睦・交流し、楽しいひと時を過ごしたいと思います。多くの方々のご参加をお待ちしております。参加の取りまとめは、各地区の民生委員さんをお願いします。



## ◆健康ふれあいウォーキング

ウォーキングを通して地域の方々や障がい者、世代間の交流や健康を促す機会を作ります。りんごがおいしい季節を予定していて、開催する場所は保呂羽地区を予定しています。



## ◆車いす貸出事業

在宅で車いすを利用したい人へ貸出を行っています。利用料は無料ですが、返却時には次に利用する人のため清掃してお返しいただきます。



## ◆金婚を祝う会

11月にニューパレスみなこを会場に開催予定です。今年度、結婚50周年を迎えられますご夫妻の参加をお待ちしております。10月頃に福祉委員（区長）さんと民生委員さんに依頼し参加ご夫妻を募ります。参加されたご夫妻には、町内写真館のご協力により、当日撮影したお二人の写真と集合写真をアルバムにして贈ります。



\*記念のアルバムは、参加した皆さんから好評をいただいております。

## 社協会費にご協力をお願いします

社会福祉協議会（社協）は、社会福祉法の中で、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体と規定され、全国、都道府県、市区町村単位に設置され活動しています。趣旨や活動にご賛同賜り、毎年会費を納入いただいている皆さまは、会員になることで福祉のまちづくりに貢献いただいております。

お預かりした会費は、地域福祉事業の財源の根幹をなすもので、6月中に福祉委員（区長）さんを通じて募集を行います。

◇一般会員（世帯年額） 一千元

## 市からの委託を受け事業を行います

### ◆一関市藤沢地域敬老会

多年にわたり、社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し長寿を祝う敬老会を開催します。80歳以上の方へ福祉委員（区長）さんを通じてご案内します。各地区自治会協議会に世話役としてご協力をいただき、敬老の日前後に開催の予定です。

### ◆外出支援サービス

ボランティアの協力を得て、在宅で寝たきりの人や歩行困難な人を対象に自宅から医療機関への通院など車いす移送支援を行う事業です。詳しい案内パンフレットがありますので、お問い合わせください。



## 県社会福祉協議会の事業で支部が窓口になっています

### ◆生活福祉資金、教育支援資金貸付

低所得世帯や障がい者世帯など（生活保護世帯含）の経済的自立と生活の安定を目指し、国と県が資金を出し合い、民生委員さんと社会福祉協議会の生活支援をもとに、無利子や低利子で資金貸付を行うものです。各資金につきましては種類がありますので、支部窓口にご相談ください。



# まごころ寄附

◆平成30年3月1日～5月31日受付分

「社会福祉に役立ててください」と次の方々からご寄附をいただきました。心から御礼を申し上げます。

- ・平成29年度一関市藤沢町60歳同年の集い実行委員会 様  
(代表 千葉和弘様) 10,610円
- ・佐藤賢志様 (新沼字大峯) 50,000円
- ・三浦克男様 (新沼字大洞) 50,000円
- ・株式会社アーク様 (黄海字上中山)  
(代表取締役 橋本晋栄様) 300,000円
- ・佐藤健吾様 (藤沢字八沢) 50,000円
- ・佐川靖一様 (黄海字上中山) 100,000円
- ・及川武様 (藤沢字町) 50,000円
- ・佐々木栄一様 (黄海字小日形) 100,000円
- ・大賀万寿久様 (大籠字中在) 100,000円
- ・加藤直樹様 (砂子田字八森沢) 100,000円

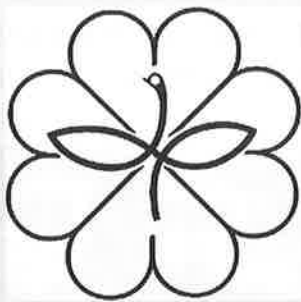


2月25日(日)に開催した『平成29年度一関市藤沢町60歳同年の集い』から寄付金を吉田支部長へ手渡す実行委員長の千葉和弘様



1月19日(金)に開催した『第21回チャリティポークショー』の益金を吉田支部長へ手渡す(株)アーク常務取締役の橋本友厚様

## ♣ 民生児童委員の活動には、地域の皆さんの協力が必要です！



民生委員・児童委員マーク  
(愛情と奉仕を表しています)

誰もが、住み慣れたまちで、笑顔で安全に、安心して暮らしたいと願っています。そのためには、支え合い、助け合うことのできるまちであることが必要です。

今日、少子高齢化や核家族化の進行、人間関係の希薄化等によって、地域社会を取り巻く環境は変化しています。また、地震や台風などの自然災害も相次いでおり、日頃から住民同士が互いに支え合うまちづくりが求められています。

そうした中、「身近な相談相手」「見守り役」「専門機関へのつなぎ役」である民生児童委員、主任児童委員に大きな期待が寄せられる一方、個々の負担も大きくなってきていると言われており、安全・安心のまちづくりが進むよう、地域の皆様のご支援・ご協力をお願いします。

## ♣ どのような協力の仕方があるのかな？

なにより、住民の方々に民生児童委員のことを正しく知ってもらうこと、そして、さまざまなかたちでその活動に協力していただくことが挙げられます。

地域で気になる人の情報を提供してくれること、また、隣近所の高齢者世帯などを気にかけることが民生児童委員を応援することにつながります。

また、民生児童委員に励ましの声をかけていただくことも力になります。

